

## ❀ ご卒業おめでとうございます ❀

学校を卒業して4月より就労や福祉サービスの利用をしていく高等部3年生に、就職活動や就労先決定に至るまでの体験談をインタビューしました。今後の進路先を考えるとときの参考にしたり、懇談会やご家庭での話題にしたりしてみてください。

### Aさん（一般就労）

Q 企業や進路先を決めるときに重視したポイントは？

→仕事内容が自分に合っているか、というところです。

Q 進路を決めるときに役に立った情報やサポートは？

→企業のパンフレット。見せてもらったときに、「ここで働きたい」と思いました。

Q 進路決定の際に大変だったこと、悩んだことは？

→「長続きするかな…」という不安があったので、決定まで慎重に考えました。

Q 就労のために学校の学習で役に立ったと思うことは？

→作業学習を通して、仕事の大変さ等を学びました。

Q 実習で大変だったことや工夫したことは？

→作業工程の表をしっかりと確認し、やり残しがないように気を付けました。

Q 学校生活や実習でこれを頑張った良かったと思うことは？

→先生や友達と積極的にコミュニケーションを取ったことです。

Q 卒業後の生活で楽しみにしていることは？

→お給料が出て、使い方を考えることが楽しみです。

Q 在校生の皆さんに一言

→色々なことから逃げずに挑戦してください。

### Bさん（就労移行支援）

Q 進路先を決めるときに重視したポイントは？

→スキルアップができる場所であるか、というところです。

Q 進路決定の際に大変だったこと、悩んだことは？

→第1希望だった場所に行くことが叶わず、どうしようか悩みました。

Q 就労のために学校の学習で役に立ったと思うことは？

→情報の授業でのタイピング練習で、打つスピードが速くなったことです。

Q 学校生活や実習でこれを頑張った良かったと思うことは？

→仲間や先生とコミュニケーションを取ることです。

Q 卒業後の生活で楽しみにしていることは？

→仕事だけでなく、ライブやお出かけなどで余暇時間も楽しみたいです。

Q 在校生の皆さんに一言

→進路実現は、辛いこともあるけど、諦めずに前向きに頑張ってください。

Cさん（就労継続支援A型事業所）

Q 企業や進路先を決めるときに重視したポイントは？

→職場の雰囲気自分が合っているかを重視し、最終的には、母と相談して決めました。

Q 就労のために学校の学習で役に立ったと思うことは？

→職業の授業で、身だしなみや言葉遣い、働く姿勢について学んだことです。

Q 実習で大変だったことや工夫したことは？

→初めてやる作業ばかりだったので、慣れるまでは大変でした。

Q 学校生活や実習でこれを頑張った良かったと思うことは？

→誰にでも挨拶することを頑張った良かったです。

Q 在校生の皆さんに一言

→実習や進路の勉強などは、大変なこともあるけど、先生や家族に相談しながら頑張ってください。

Dさん（就労継続支援B型事業所）

Q 企業や進路先を決めるときに重視したポイントは？

→自分が楽しく働けることです。

Q 就労のために学校の学習で役に立ったと思うことは？

→作業で、言葉遣いの練習ができたことです。

Q 実習で大変だったことや工夫したことは？

→商品の袋詰めをするときなど、作業をていねいにやることです。

Q 学校生活や実習でこれを頑張った良かったと思うことは？

→実習先での作業を何でも頑張った良かったと思います。

Q 卒業後の生活で楽しみにしていることは？

→働いて稼いだ工賃でお買い物に行くことです。

Q 在校生の皆さんに一言

→実習では難しいこともあるけど、楽しいこともあるから、頑張ってくださいね。

Eさん（生活介護）

Q 進路先を決めるときに大切にしたいポイントは？

→送迎があり、通いやすいかどうかを重視しました。

また、知っている先輩がいて、楽しく続けられそうだと思います。

Q 進路決定の際に大変だったこと、悩んだことは？

→実習で難しい作業があり、大変で、不安でした。

Q 進路決定に向けて取り組んで良かったことは？

→実習で仕事を体験したり、どんな人が働いているかを知れたことです。

Q 就労のために学校の学習で役に立ったと思うことは？

→自立活動で、手指の訓練をしたことです。自分でできることが増えました。

Q 在校生のみなさんに一言

→実習を2週間頑張ると達成感があります。みなさんも頑張ってください。

## ☆高等部1年生 【事業所内作業学習 1月】

高等部1年生にとって初めてとなる、校外での実習を一週間行いました。実習先は、進路希望調査や個人懇談などを通して本人や保護者の希望を伺い、約二か月前から調整を行って決定しました。実習中は、初めての環境に緊張している様子でしたが、挨拶や報告・連絡・相談など、これまで学校で積み重ねてきたことを実践しようとする姿がみられました。実習が終了した後は、実習先からの評価票や教師が巡回時に確認したことなどを基にフィードバックを行い、次の実習や、進路の方向性を固めていくことへつなげていきます。

### 《生徒より》

- ・挨拶や返事が大切だということがわかりました。
- ・一週間働いてみて、とても疲れしました。仕事の大変さを実感しました。
- ・実習を通して、自分では気付かなかった強みや課題に気付くことができました。

### 《実習先より》

- ・作業はゆっくりなペースでも、丁寧に取り組めていました。指示されたことや問いかけに対してしっかり返事ができていました。就労するにあたり大切なことなので継続してほしいです。
- ・周囲が気になり集中しづらい場面があるため、集中を保つ工夫や、作業精度を安定させる支援が必要。
- ・自分の得意や強み、興味関心を洗い出す自己分析を通して、就労への具体的なイメージを膨らませながら、日々の学習に取り組み、スモールステップで自信につながれると良いと感じました。



## ☆中学部3年生 【作業集中週間 1月】

1月26日から一週間、第3回作業学習集中週間がありました。3回目となる今回は、丁寧な言葉遣いで報告したり、手元を見ながら集中して作業に取り組んだりする姿が多く見られました。一日の作業を終えた生徒たちから、「今日はお皿を5枚もつくったよ」や「トートバッグを丁寧につくったよ」と、堂々と話してくれる姿に「成長」を感じることができました。一年間作業学習に継続して取り組んできた結果が、大きな力」となっています。ここで得た「力」が今後の作業学習や年度末に向けた総括的な学習活動にも繋がっていきます。



## ☆小学部におけるキャリア教育

小学部では、中学部・高等部への進学や将来の就労、社会参加に向けて基盤となる取組を、毎日の学校生活の中で継続的に行うようにしています。その具体的な取組を紹介します。①～⑥の取り組みは、実習先や就労先からも大切にしていることとご助言いただいています。

### ①挨拶をする

挨拶は、人との適切なかわりや、コミュニケーションの基礎的な力を身に付けるための第一歩です。

ジェスチャーやハイタッチ、言葉等の方法で教師や友達に挨拶をする経験を積み重ねています。

この経験が日常生活のコミュニケーションにもつながっていきます。



### ②身の回りのことを自分で行う

着替え、身辺整理、食事、排泄等の日常生活にかかわる基礎的な力を身に付けるために、教師と確認しながら一緒に取り組んでいます。

自分一人で取り組めるように、毎日継続し、成功体験を積み重ねるようにしています。



### ③係の仕事をする

係の仕事は、仕事に興味をもち、働く習慣を身に付け、働く喜びを感じられるようになるための第一歩です。

毎日継続して取り組むことで、自分の仕事という意識をもてるようにしたり、頑張ったという自信につなげたりすることができるようになっています。



### ④掃除をする

教室掃除では、床の掃き掃除や雑巾がけなどを行っています。授業では、雑巾の絞り方や掃除道具の使い方を学び、実践につなげられるようにしています。

委員会活動（4年生～6年生）の安全・美化委員会では、中学部・高等部の生徒と一緒に学校の清掃活動に取り組んでいます。



### ⑤いろいろな刺激を体験する

小学部の授業では、感触遊びや季節の行事等、様々な活動に取り組んでいます。

活動の中でさまざまな人とかわることや、感触を体験することで人とかわかることを受け入れたり、好き嫌いを表現したりすることにつながるようにしています。



### ⑥仲間と一緒に活動する

仲間と一緒に学んだり遊んだりするときの約束やルールを知り、それらを守ることで仲間とともに楽しく活動したり生活したりすることができるようにします。

身近な仲間とのかわりの中で、社会のルールや他者と行動することを学ぶ基礎となります。



## ☆高等部1年生 【校内作業実習 11、12月】

今年度2回目となる校内作業実習を行いました。今回も、企業（ホームセンターバロー、西山紙器）から仕事をいただき、袋詰めや箱の成形などの作業を行いました。前回よりも質の高い作業を目指し、時間いっぱいやりきる姿やはっきりとした報告の声など、これまでの積み重ねを感じる仕事ぶりが見られました。1月にはいよいよ事業所内作業学習に臨みます。

### 《生徒の声》

- ・「できました」の報告をする前に、自分で製品の確認をすることを意識しました。
- ・今後の生活でも、時間を意識することや、相手に聞こえる声であいさつをすることなどに気を付けたいです。



## ☆高等部2年生 【現場実習 11、12月】

今回は、2週間の働く経験を通して自分の「得意」と「課題」を知ったり、卒業後の生活をイメージしたりしながら、自分の進路について考えることを目的としました。実習前に、これまでの自分を振り返り、「大きな声であいさつをする」や「ていねいに作業する」などの目標を決めて臨みました。この実習での学びを、3年生での進路選択に活かしていきます。

### 《生徒の声》

- ・作業の時間と休憩時間のメリハリを付けて生活することができました。
- ・返事やあいさつをきちんとすることで、コミュニケーションを取りやすくなることが分かりました。

### 《実習先からのアドバイス》

- ・どのような作業に対しても、職員の説明を聞きながら真摯に向き合う姿勢がよかったです。
- ・必要以上にコミュニケーションをとろうする傾向があるので、場面に応じた判断ができるようになるとなおよいです。



## ☆中学部・高等部 【ハッピーマーケット・ぬくもり夢店 10月】

11月8日のキラキラハッピー窯まつりにて、中学部は「ハッピーマーケット」高等部は「ぬくもり夢店」の販売会を行いました。

中学部は、「販売体験」という形での発表を行いました。大きな声で「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」と伝えたり、自分が作ったおすすめの作品を説明したりする姿が見られました。丁寧に作品をつくることで買う人は笑顔になり、その姿を見てうれしい気持ちになることを実感できました。

高等部は、どの作業班も「お客様に喜ばれる製品を作る」ことを目標に掲げながら制作に励んできました。実際に製品がお客様の手に取られ、売れていく様子に、働くことの喜びを実感できました。これからの作業学習も、この経験を励みにしていきます。

保護者の皆様をはじめ、多くの方にご来場いただきました。ご協力いただき、ありがとうございました。



## ☆先輩にインタビュー

令和4年度卒業生：中島窯業株式会社（製造業）

主に住宅用のタイル製造に係る仕事をしています。在学中の現場実習では、複数の仕事（工程）を体験させていただき、本人の適性を踏まえて、今の現場に配属されました。入社当初は、上司に教わりながら、作業工程を覚えたり社内の清掃業務を行ったりしていました。約3年経った今は、製造ラインを一つ担当し、一人で複数の機会を操作したり、必要な記録をとったりしながら、たくさんの製品（タイル）をつくっています。材料や機械の調整がうまくいかず不良品を出すこともありますが、少しずつ成長しており、上司からも期待をこめて「成長株です！」と言葉を掛けていただきました。就職がゴールではなく、その後も成長していける社会人を目指していきましょう。



就職して、働く上で何が大切だと感じていますか。

やっぱり、コミュニケーションをとることです。（働いて）技術は後で身に付いてくると感じました。周りの人とコミュニケーションがしっかりとれると、安心して働くことができます。

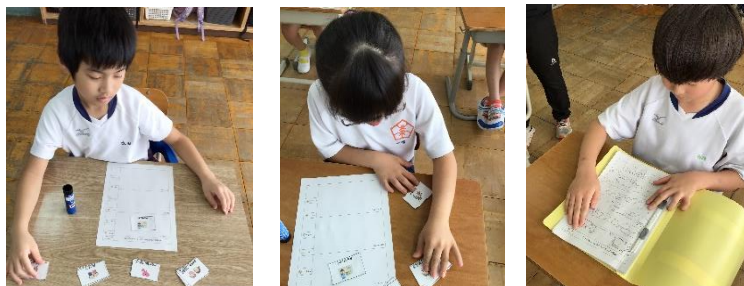
学校の後輩たちにメッセージをください。

がんばれー



## ☆小学部 【キャリア・パスポート】

学校では、キャリア・パスポートを作成しています。これは、小学部から高等部までの12年間のキャリア教育にかかわる活動を、ワークシートに記入・記録し、児童生徒自身がこれまでの取組や自分の成長を確認したり、振り返ったりすることができるようにするためのものです。

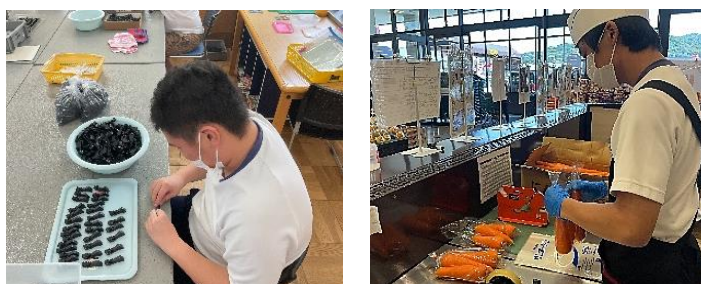


小学部では、目標や頑張りたいことを決め、年に2回振り返りの時間を設け、ワークシートの作成に取り組んでいます。目標や頑張りたいことについては、ワークシートに言葉で書いたり、イラストの中から選択して貼り付けたりしています。また、自分の頑張っている姿や楽しかった様子の写真を見ながら、そのときのことを振り返っています。

12年間の学びを記録し蓄積する中で、学年間や学校間をつないだり、自分のことを知り、自己実現に活かしたりするものとして活用していきます。

## ☆高等部3年生 【現場実習（9月）】

3年生になってから2回目となる2週間の実習を行いました。前回の実習での反省を活かすとともに、卒業後の生活イメージをより強くもって臨むことができました。今後は、就労アセスメント実習や企業面接を経て、いよいよ進路決定へとつながっていきます。



## ☆高等部1年生 【職場等見学（10月）】

「企業（有限会社西山紙器）」と「就労継続支援B型・生活介護（どんぐり工房）」の2グループに分かれて見学を行いました。西山紙器では、大きな機械を使った作業に真剣に見入っている生徒の姿が見られました。どんぐり工房では、働いている姿を見学させていただいた後、本校の卒業生である利用者に質問する時間を頂きました。

「働く上で大切なことは？」という質問には、「体力」「集中力」「休まないこと」との回答を頂きました。



## ☆10月から「就労選択支援」が始まりました

障害者総合支援法の改正により、「就労選択支援」というサービスが新たに始まりました。今回は、サービスの主な内容や対象者について紹介します。

就労選択支援は、障がいのある人を対象として、本人の希望や適性、能力に合った、就労先や働き方等についてよりよい選択ができるように支援するためのサービスです。

具体的には、短期間（2週間程度）の作業場面での活動を通じて、就労に関する適性、知識や能力の評価、就労に関する意向、必要な配慮事項等について整理を行います。その結果を踏まえ、障がい者本人や関係者(家族や学校、支援機関等)を交えた多機関連携によるケース会議を行い、障がい者本人の就労に関する意思決定をサポートします。

また、高等部卒業後に就労継続支援（A・B）の利用を希望する方は、事前に就労選択支援を利用することが必要なため、特にかかわってきます。このサービスを在学中のどのタイミングで、どのように利用するとよいのかなど詳細については、関係機関と情報を共有しながら、高等部進路説明会でお伝えしていきます。

### 【サービスの主な内容】

- ①作業場面を活用した状況把握（アセスメント）… 2週間程度の実習
- ②多機関連携によるケース会議 … 利用者や関係機関を招集しての会議
- ③アセスメントシートの作成 … アセスメントシートの作成し、利用者や相談支援機関等との共有
- ④事業者等との連絡調整 … アセスメント結果を踏まえ、関係機関との連絡調整

### 【サービスの対象者】

卒業後に、就労移行支援や就労継続支援（A・B）の利用意向のある者及び、就労移行支援、就労継続支援（A・B）を利用している者

| サービスの種類    |                                       | 新たに利用意向のある者   | 既に利用しており、支給決定更新の以降が有る者              |
|------------|---------------------------------------|---------------|-------------------------------------|
| 就労継続支援 B 型 | ・下記以外の者                               | 令和7年10月から原則利用 | 希望に応じて利用                            |
|            | ・50歳に達している者又は障害基礎年金1級受給者<br>・就労経験がある者 | 希望に応じて利用      |                                     |
| 就労継続支援 A 型 |                                       | 令和9年4月から原則利用  |                                     |
| 就労移行支援     |                                       | 希望に応じて利用      | 令和9年4月から原則利用<br>※標準利用期間を超えて更新を希望する者 |



## ☆「障がい者就労支援ネットワークガイドブック」の紹介

東濃障がい者就労支援ネットワークが発行している「ガイドブック」に、多治見市、土岐市、瑞浪市の就労に関係する福祉サービス事業所や相談支援事業所等の情報が掲載されています。

このガイドブックは、「東濃障がい者就労支援ネットワーク」のホームページか、右の二次元コードから、閲覧（ダウンロード）できますので、ご活用ください。

ガイドブックの二次元コードです。スマートフォンの読み取りカメラ等からアクセスしてみてください。



ガイドブック

入学、進級から今日まで、職場見学や実習など、進路につながる学習がたくさんありました。真剣な眼差しで取り組む生徒の姿を紹介します。

## ☆中学部 【作業学習集中週間（6月） ハッピーマーケット（7月）】

作業学習集中週間では、1週間を通してじっくりと作業に取り組むことにより、見通しをもつことができたり、担当する作業内容に慣れ、黙々と作業に取り組んだりすることができました。



ハッピーマーケットでは、作業学習で作った作品を販売・購入することで、作る楽しさ、売れる喜びを感じ、お金のやり取りを学ぶことができました。

## ☆高等部

### 【2、3年生 職場等見学（5月） 現場実習（6、7月）】

職場等見学では、進路希望先を参考に、3年生は「一般・就労A型（ハローワーク）」「就労B型（SWINGU、ABivan）」の2グループに、2年生は「一般・就労A型（大東亜産業）」「就労B型（東濃ワークキャンプ、ひだ作業所）」「生活介護（un・un）」の3グループに分かれて見学を行いました。



現場実習では、3年生は2週間、2年生は1週間、卒業後の進路先候補での実習を行いました。見つけた課題を次回の実習に活かしていきます。



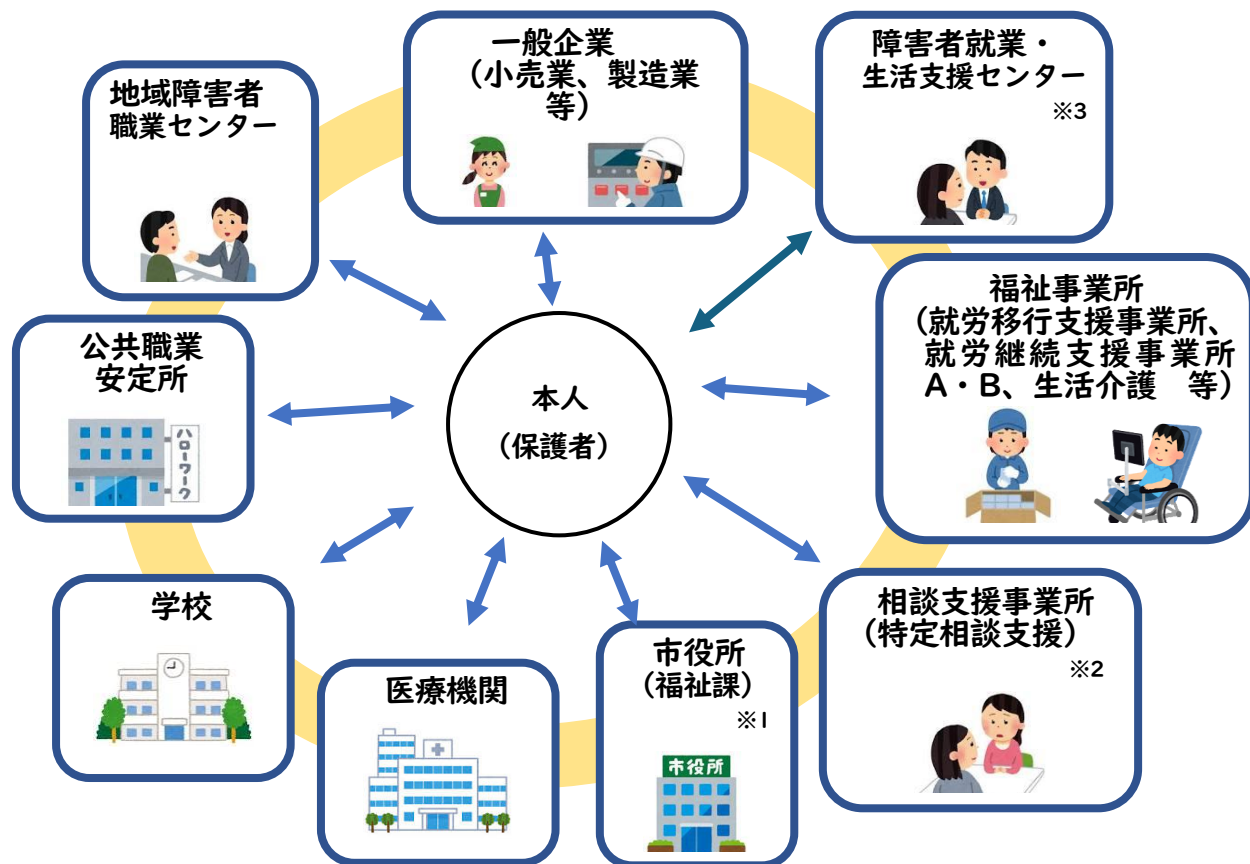
### 【1年生 校内作業実習（7月）】



働く人になるためのはじめの一歩として、企業（ホームセンターパロー、西山紙器）から仕事をいただき、袋詰めや箱の成形などの作業を1週間行いました。集中力がある作業ですが、手を止めず、スピードや質を上げていく姿が見られました。

### 【進路に関わる主な関係機関】

進路決定や卒業後の生活でお世話になる主な関係機関や各機関の役割（一部）について紹介します。これらの機関の協力のもと、「現場実習」「求職登録」「サービス利用計画」等の必要手続きを行っていきます。



◇ 進路決定と卒業後における本人と関係機関の主なかわり

| 機関名                               | 本人（保護者）との主なかわり  | 主な事業所等  |
|-----------------------------------|---|---|
| ※1<br>市役所<br>（福祉課）                | <ul style="list-style-type: none"> <li>療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付</li> <li>障害福祉サービスの利用にかかわる手続き（障がい支援区分の認定調査、支給決定、障害福祉サービス受給者証の交付等）</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>多治見市役所福祉課</li> <li>土岐市役所福祉課</li> <li>瑞浪市役所民生部社会福祉課</li> </ul>  |
| ※2<br>相談支援<br>事業所<br>（特定相談<br>支援） | <ul style="list-style-type: none"> <li>「特定相談支援」とは、市町村が指定した事業所で行う、相談支援専門員によるサービス等利用計画の策定、継続サービス利用支援（モニタリング）等の計画相談支援のことを指します。</li> <li>障がいのある人等からの相談（基本相談支援）。</li> </ul> <p>※福祉就労する方がかかわることが多いですが、一般就労でも「グループホームを利用したい」等の希望がある場合は、お世話になります。</p> | <p>※県内の相談支援事業所についての最新情報は「指定障害福祉サービス事業所一覧表」<br/> <a href="https://www.pref.gifu.lg.jp/page/26315.html">https://www.pref.gifu.lg.jp/page/26315.html</a> に記載されています。事業所によって、対象者（障がい種や障がい児・者）が決まっています。</p> |
| ※3<br>障害者就業・<br>生活支援<br>センター      | <ul style="list-style-type: none"> <li>就業及びそれに伴う日常生活上の支援を必要とする障がいのある方に対し、相談や職場訪問、家庭訪問等を実施</li> <li>日常生活や地域生活に関する助言、就職活動・職場定着に向けた支援等</li> </ul> <p>※在学中に、授業等で交流する機会をもちセンターの役割を学びます。一般就労をする方は、年度末に面談・登録を行います。</p>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>東濃障がい者就業・生活支援センター</li> <li>サテライト+</li> </ul>   |



進路通信「STEP」では、進路に関する情報や学校での取組を紹介していきます。

最初の通信では、卒業後の進路について紹介します。特別支援学校高等部卒業後の進路先には、主に『一般就労』『障がい福祉サービスの利用(福祉的就労)』『進学』があります。以下に、高等部卒業後どのような進路があるのか、令和6年度卒業生の進路先と合わせてご紹介します。


◇ 高等部卒業後の主な進路先について

|              |   |
|--------------|---|
| 一般就労         | 地元企業や県外の企業に障がい者雇用枠で就職します。業種は、製造業、介護、販売等さまざまです。  |
| 障がい福祉サービスの利用 | 就労移行支援<br>就労を希望する人に、必要な知識や技能の向上を目指した生産活動や座学等の訓練プログラム、求職活動に関する支援、就職後の定着支援などを行います。<br>(利用期間：原則2年)   |
|              | 就労継続支援 (A型、B型)<br>一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。A型とB型の2種類があり、訓練を受けながら仕事(生産活動)を行います。<br>A型…雇用契約に基づき、継続的に就労することが可能な人が利用します。最低賃金が補償されます(雇用契約あり)。<br>B型…就労の機会等を通じ、生産活動にかかる知識及び能力の向上や維持が期待される人が利用します。働いた分の工賃をもらいます(雇用契約なし)。 |
|              | 生活介護<br>日常生活の中で特に身辺自立、介助、見守り等の支援を必要とする人が利用します。生活力を高める活動、生産活動(軽作業)、創作活動、レクリエーション等を組み合わせたプログラムが受けられます。  |
| 進学           | 大学、専門学校、職業能力開発校へ進学します。  |

◇ 令和6年度の高等部卒業生の進路先

| 進路先       |                      | 進路先             |                  |
|-----------|----------------------|-----------------|------------------|
| 一般事業所     | 【正社員、パート等】           | 福祉サービス事業所       | 【就労継続支援B型】       |
|           | 株式会社 エービーシー・マート      |                 | けやき              |
|           | 生活協同組合 コープぎふ         |                 | 多治見市社会福祉協議会優が丘   |
|           | スギスマイル 株式会社          |                 | 第2けやき            |
|           | 株式会社 生活の木            |                 | つむぎ              |
|           | 太陽社電気 株式会社           |                 | ライフワーク多治見        |
|           | 中部薬品 株式会社            |                 | 就労継続支援B型事業所Gab   |
|           | TOTOウォッシュレットテクノ 株式会社 |                 | 就労継続支援B型事業所むすび瑞浪 |
|           | 有限会社 西山紙器            |                 | キャリアカク勝川駅オフィス    |
| 福祉サービス事業所 | 【就労移行支援】             |                 | 【生活介護】           |
|           | けやき                  |                 | 第3けやき            |
|           | 【就労継続支援A型】           |                 | クリパラボ            |
|           | そら                   |                 | 天使の居場所           |
|           | ききょう                 |                 | ほっとスマイル          |
|           | こだま                  | 身体障害者デイサービスセンター |                  |
|           | ひだまり                 | アルムの家           |                  |
|           | 夢中 KAMADO            | 生活支援ハウス un・un   |                  |

# ◇ 高等部入学から、進路決定(卒業後の生活)までの流れ

|  |                   | 高1 進路に向けて、準備開始   | 高2 進路のイメージを固める   | 高3 進路を決める  | 卒業後 自分らしく暮らす   |
|--|-------------------|--|--|--|--|
| 準備をしていきましょ                                     | 学校<br>の<br>予<br>定 | <p><b>「自分自身を知る、理解する」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>得意なことは何か、苦手なことは何かを理解する</li> <li>自分のことを説明できるようにし、家族以外にも伝えられるようにする</li> </ul>  | <p><b>「進路決定に向けて」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>進路希望先(実習、受験希望先)の決定</li> <li>実習、就職試験、サービス利用契約、受験等、必要な手続きを行う</li> </ul>  | <p><b>「進路先に定着する」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活リズムを整える</li> <li>進路先、関係機関と連携し、相談したり、情報交換したりする</li> </ul>   | <p><b>「地域生活を充実させる」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭での過ごし方や余暇活動、人間関係などの充実にも目を向ける</li> <li>仕事のことでなく、生活全般について話せる相談相手を見付ける</li> </ul> |
|  |                   | <p><b>「進路目標、方向性を決める」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分のやりたいこととできることは何かを知り、適切な進路は何か、家族や先生、相談支援事業所など意思決定を支えてくれる相手に相談する</li> </ul>  |  |  |  |
| 必<br>用<br>な<br>手<br>続<br>き<br>、<br>試<br>験<br>等 | 一般就労              | <ul style="list-style-type: none"> <li>個別懇談①(6月)</li> <li>進路希望調査(6月)</li> <li>校内作業実習①(6月)</li> <li>進路説明会(9月)※保護者対象</li> <li>個別懇談②(9月)</li> <li>職場等見学(10月)</li> <li>校内作業実習②(11月)</li> <li>事業所内作業学習・インターンシップ(1月)</li> <li>個別懇談③(2月)</li> <li>進路希望調査(3月)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>個別懇談①(4月)</li> <li>職場等見学(5月)</li> <li>現場実習①・インターンシップ(7月)</li> <li>個別懇談②(9月)</li> <li>現場実習②(11月)</li> <li>進路説明会(12月)※保護者対象</li> <li>個別懇談③(2月)</li> <li>進路希望調査(3月)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>個別懇談(4月)</li> <li>職場等見学(4月)</li> <li>現場実習①・インターンシップ(6月)</li> <li>進路説明会(7月)※保護者対象</li> <li>現場実習②(9月)</li> <li>個別懇談②(9月)</li> <li>個別懇談③(2月)</li> <li>移行支援会議(2、3月)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>進路先、支援機関(障害者就業・生活支援センター、相談支援事業所等)、本人・家族からの情報による状況確認、追支援</li> </ul>  |
|  | 福祉サービス利用          | <p>障がい福祉サービスには、就労移行支援、就労継続支援(A・B型)等、生活介護といった日中活動サービス以外にも、共同生活援助(グループホーム)、移動支援等のサービスもあります。一般就労や進学を希望する場合でも、卒業後の生活を支えるために(自立していくために)必要なサービスについて考え、準備していくことが大切です。</p>   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>求職登録(夏休み中)※一般就労</li> <li>応募書類作成、就職試験(9月～随時)</li> <li>雇用対策上の重度知的障害者判定(11月)※該当者</li> <li>障害者就業・生活支援センター利用登録(3月)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>職場の上司や障害者就業・生活支援センターとの定期的な面談等</li> </ul>  |
|  | 進学                | <ul style="list-style-type: none"> <li>オープンキャンパス</li> <li>総合学力テスト※希望者</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>オープンキャンパス</li> <li>総合学力テスト※希望者</li> <li>共通テストマーク模試※希望者</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>求職登録(夏休み中)※A型利用希望者</li> <li>就労選択支援(10月～随時)※B型利用希望者</li> <li>※就労アセスメント(8月頃～随時)※B型利用希望者で就労選択支援の利用が難しい場合</li> <li>市役所への申請</li> <li>相談支援事業所との契約</li> <li>障がい福祉サービス事業所との契約</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>相談支援事業所による、定期的なサービス利用状況の確認、調整(モニタリング)</li> </ul>  |